



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
学校だより
第8号
令和4年11月18日

11月4日 ジャンプアップ公表会 「ふるさと学習」を発表しました。

ジャンプアップ公表会は、教職員が授業を通して学ぶことができるように3年前から市が行っている事業です。今年度はその事業の2年目で、本校が授業を公開しました。学校の代表として公開した学級は、コスモス1、2、1の3、2の2、3の3、4の1、5の2、6の3でしたが、どの学級の児童も意欲的に授業に参加し、話の聞き方や話し方について参観者（市内教職員）からたくさん褒めてもらうことができました。

【公開授業の内容です】

コスモス1、2「野菜名人になろう」

4の1「自然ランドを発信しよう」

1の3「たのしい あき いっぱい」

5の2「リユース商品を考え、ものづくり各務原を伝えよう」

2の2「うごく うごく わたしのおもちゃ」

3の3「そはら幸せ紹介動画を作ろう」

6の3「やさしいふるさとをつくるために追求する」

参観者の感想を一部紹介します。

落ち着いて仲間の話を聞こうとする態度や、聞く人を見てはきはきと話す姿があまりにも素晴らしく、驚きました。自分の学校で、蘇二小の素晴らしさを広めたいです。

しっかりした挨拶や、相手に伝えようとする発表の仕方が素晴らしかったです。一人一人がしっかりと考えをもってたくさん挙手をしていたのがすごいと思いました。ふるさと（蘇原）のことをたくさん調べて発表してくれたので、蘇原について新たな発見がありました。

みなさんの「ふるさと（各務原市）」を大切にしたいきたい。」という気持ちが伝わってきました。

45分間、よく友達の話の話を聞いたり、考えたりする姿から温かい仲間づくりができていると感じました。自分の周りを大事にする心が各務原市を大事にする心につながっていると感じて、同じ各務原市民として嬉しかったです。



今回、授業を公開しなかった学級も「ふるさと学習」の時間はどの子も意欲をもって取り組んでいます。今後も自分たちの住むこの地域（蘇原・各務原）に関わりが深い人たちとつながり合う学習活動を通して、児童一人一人にふるさとを愛する心情を育てていきたいと思っています。